

ガラパゴス実習（野外調査法及び実習(2)）

2011.4.25

知識工学部 自然科学科

倉田 薫子

期間：2011年6月1日～6月12日の12日間

場所：エクアドル共和国・ガラパゴス州（サンタクルス島、イサベラ島）

対象：野外調査法及び実習(2)履修学生、大学院生

参加人員：学生6名、教員2名。

引率者：萩谷 宏（自然科学科）、倉田薫子（自然科学科、現地）

現地講師：Camilo Tamala氏（国立公園認定ナチュラリストガイド）

費用：学生1人あたり¥320000 予定（往復の航空券。現地交通費、宿泊費、食費、保険別）

目的：

- 1) 進化の実験室ともいわれる海洋島の特殊に進化した生物種の観察。
- 2) 海流とその変化による島の自然条件への影響の観察。
- 3) 成立年代の異なる島の地質、地形、植生の比較。
- 4) 外来種対策、保全研究の実態の学習。
- 5) 国立公園、世界遺産登録地での研究の作法の習得。

日程

- 6/1（水）成田発 DL280 15:45 発 アトランタ 15:30 着 17:30 発、キト 21:50 着（キト泊）
- 6/2（木）キト EQ193 10:00 発 ガラパゴス 11:00 着、サンタクルス島プエルトアヨラまで移動。
ダーウィン研究所見学。ナチュラリストガイドによる講義（サンタクルス島泊）
- 6/3（金）サンタクルス島高地実習（スカレシア林、湿潤高地植生の調査、地形・溶岩トンネル観察、動物の観察）、生物・地学の講義（サンタクルス島泊）
- 6/4（土）サンタクルス島低地実習（溶岩、乾燥低地植生の調査、動物の観察）、イサベラ島へ移動（スピードボート利用）（イサベラ島泊）
- 6/5（日）シエラネグラ火山実習（火山地形、高地植生の観察）、乾燥低地実習（溶岩植生、乾燥低地植生の観察、動物の観察）（イサベラ島泊）
- 6/6（月）ゾウガメブリーディングセンター見学、自由研修日（イサベラ島泊）
- 6/7（火）サンタクルス島へ移動（スピードボート利用）、自由研修日（サンタクルス島泊）
- 6/8（水）デイクルーズ①（サンタクルス島泊）
- 6/9（木）デイクルーズ②（サンタクルス島泊）
- 6/10（金）ガラパゴス EQ190 11:25 発 キト DL680 23:40 発（機中泊）
- 6/11（土）05:59 アトランタ DL281 13:45 発（機中泊）
- 6/12（日）16:50 成田着。

※デイクルーズは、各自興味のあるものがある島へツーリストとして訪問する。（現地申し込み）

+フロレアナ：60\$、AM ハイランドの岩屋跡、地形観察、PM パンガライド、スノーケル。特徴：人口100人、ガラパゴスに初めて人が入植した島、100%ソーラーエネルギー利用。

+ノースセイモア：120\$、AM ノースセイモア島（アオアシカツオドリ、グンカンドリ、運が良ければアオ

メバト、リクイグアナなど)。午後はサンタクルス島北海岸にてスノーケル、散策。

+サンタフェ：70\$、AM サンタフェ（固有リクイグアナ、ギネスに載っている巨大ウチワサボテン）、PM
サンタクルス島ガラパテローロ（散策、スノーケル）

+バルトロメ：120\$、AM 地形地質観察、PM 散策、スノーケル

+プラサ：120\$、AM プラサ島（ウミとリクのハイブリッドで有名）、PM サンタクルス島北海岸プンタカリ
オンにてスノーケルなど

+サンタクルス（実習で行ってない場所）：

+ダイビング（上級者向け）：

参加予定学生

- 1 0924017
- 2 0924025
- 3 0924026
- 4 0924027
- 5 0924028
- 6 大学院

宿泊先

キト：1泊

HOTEL AKROS QUITO

AV.6 de Diciembre N34-120 Quito, Ecuador

TEL：+593-2-243-0600

サンタクルス島：5泊

Hotel Gardner, Tomas de Berlanga e Islas Plazas, Puerto Ayora, Isla Santa Cruz

イサベラ島：3泊

Hotel Sula Sula

Cactus y Pinzón Artesano Puerto Villamil Isla Izabera, Ecuador

TEL：+593-5-2529420